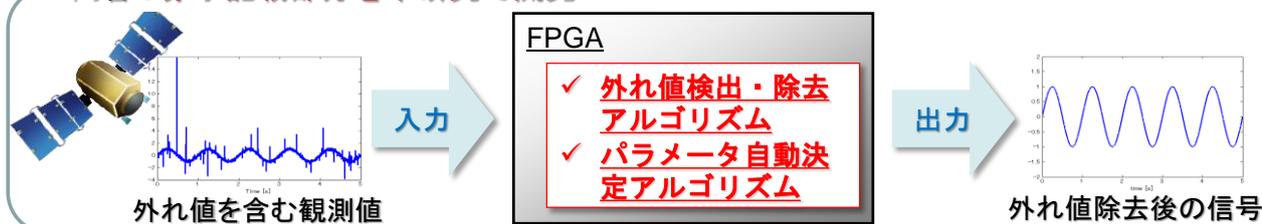


オンライン外れ値検出・除去アルゴリズム

カルマンフィルタを改良し、外れ値と呼ばれる特殊なノイズをリアルタイムに検出・除去できるフィルタアルゴリズム、および、その設計パラメータを自動的に決定するアルゴリズムを開発しました。

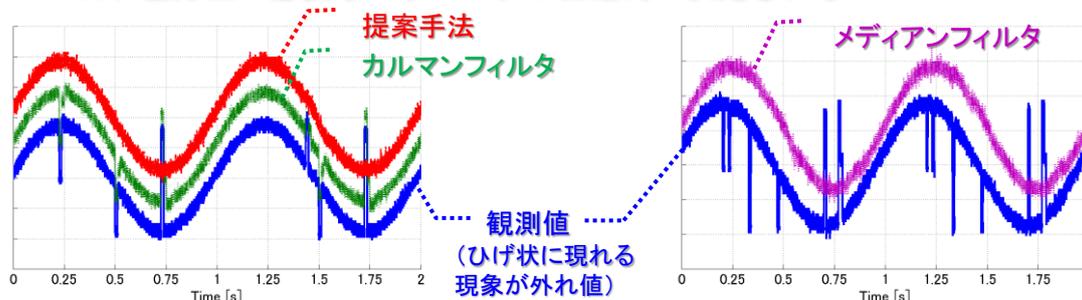
本技術の内容・特徴

内容：赤字記載部分を本研究で開発



特徴

- ✓ 提案手法により時系列データに生じる外れ値が低遅延で除去可能
- ✓ 外れ値除去に必要なパラメータが自動的に決定される



従来技術に比べての優位性

- ① カルマンフィルタでは除去できなかった外れ値の除去が可能
- ② メディアンフィルタに比べて低遅延で外れ値の除去が可能
- ③ パラメータ調整が不要（自動的に決定される）

予想される効果・応用分野

- ① 迷光ノイズ、クラッタの除去
- ② 非接触型センサ（超音波センサ、レーダ計測、など）のノイズ低減
- ③ 異常値検出

提供できる支援方法

- 共同研究
- オーダーメイド開発支援

知財関連の状況、文献・資料

文献資料

- [1] 金田 他: 都産技研研究報告, No.8, p. 2-5 (2013)
<http://www.iri-tokyo.jp/joho/kohoshi/houkoku/h25/documents/r2501.pdf>
- [2] 金田 他: 平成 27 年度都産技研研究成果発表会要旨集, p.34
http://www.iri-tokyo.jp/joho/seika/h27_youshi/documents/jyoho-ele_09.pdf

情報技術グループ<本部>
金田 泰昌

Tel : 03-5530-2540
E-mail : kaneda.yasuaki@iri-tokyo.jp